



6月にスポーツ紙が日本ハムの大谷翔平選手が個人的に購入し、日々の肩や肘のケアに使っている、と紹介して以降、多くのスポーツ選手が注目

始めた。現在注目されている効果からその効果が注目され始めた。現在

「新機器の導入によって」治療に向けた「引き出し」を増したということ。慢性化した病状にも急性期の患者さんにも使えますので、薬なども使いつつ、それぞれ

問い合わせは同クリニック(0166・23・2029)へ。

医療

大谷翔平選手も使っている電気刺激療法機器 高桑整形外科が道北で初めて導入

2000年に開業以来、「筋肉や骨、関節、神経」に関するかかりつけ医として、地域のお年寄りやアスリートに高い信頼を得ている高桑整形外科一条クリニック(高桑巧院長)に7月上旬、心強い新機器「フィジオアクティブHV」(酒井医療株)が導入された。国内初の充電式小型・ポータブルタイプ「Hi・V Oltage 電気刺激療法

では各種スポーツ団体には各種スポーツ団体にも導入され、また医療機関でも、高い筋刺激作用による脳卒中などによる麻痺部への症状改善や、廃用性筋萎縮予防や筋強化などに使用されている。

「フィジオアクティブHV」は、国内最小クラスのコンパクト性とハイパワー(最高300V)を併せ持ち、人間工学に基づいて追求されたスティック型形状のシューティング導子は、使いやすく操作性が高く、モーターポイントの素早い検索及び患部への的確なアプローチを実現。リハビリ現場に必要な筋収

「筋肉や骨、関節、神経」に関するかかりつけ医として、地域のお年寄りやアスリートに高い信頼を得ている高桑整形外科一条クリニック(高桑巧院長)に7月上旬、心強い新機器「フィジオアクティブHV」(酒井医療株)が導入された。国内初の充電式小型・ポータブルタイプ「Hi・V Oltage 電気刺激療法

「フィジオアクティブHV」は、国内最小クラスのコンパクト性とハイパワー(最高300V)を併せ持ち、人間工学に基づいて追求されたスティック型形状のシューティング導子は、使いやすく操作性が高く、モーターポイントの素早い検索及び患部への的確なアプローチを実現。リハビリ現場に必要な筋収

「新機器の導入によって」治療に向けた「引き出し」を増したということ。慢性化した病状にも急性期の患者さんにも使えますので、薬なども使いつつ、それぞれ

問い合わせは同クリニック(0166・23・2029)へ。

MEDIA ASAHIKAWA

ヤマダ電機真正面でガチンコ勝負 ケーブルズキゲン大雪通に電撃出店

再び談合情報 造園業界の「ヤミ」

進出、撤退 過熱するホテル事情

永山の有料老人ホーム 入居者に医療行為 施設と運営会社に捜査の手

参院選投票開票で分かった 市選管の怠慢と「ある大失態」

美瑛の「湧出口は別にある」と発見者が証言

浜田翔さんつかんだ！世界の晴れ舞台

ひじり野、コンコードパーク開発の都市計画(株)資金ショートで破綻

新手の窃盗?! テナントビルで夜半忽然と消えたトイレ

現総合庁舎保存で物議 市民の真意は解体 前のめりの保存派



インタビュー 野村證券旭川支店長 西田 喜彦